

FUNDINNOとプロネクスが業務連携

～上場を目指す成長企業を相互紹介。IPOに向けたシームレスな環境構築～

株式会社プロネクス（以下「当社」）は、株式会社FUNDINNO（以下「FUNDINNO」）と未上場企業のIPO支援強化を目的とした業務連携を開始いたしました。



■ 背景と目的

近年、スタートアップ企業の資金調達ニーズは大型化・多様化しており、個人投資家のみならず、機関投資家や海外投資家からの資金調達ルートの確立が急務となっています。資金調達は事業を軌道に乗せ、成長していくために欠かせない要素であり、成長ステージに応じた調達方法の検討が重要です。

FUNDINNOは、クラウドファンディングによるスタートアップ企業向け資金調達サービス「FUNDINNO」、主に特定投資家向け銘柄制度（J-Ships）を利用した「FUNDINNO PLUS+」や、株主管理・経営管理プラットフォーム「FUNDLOOR」等の提供を通じて、スタートアップ企業の成長をサポートしております。

一方、当社は上場企業のディスクロージャー領域において、上場前のIPO実務支援から上場後の開示・IRをトータルサポートしております。「新中期経営計画2027」において、既存のディスクロージャー・IR事業の強化を重点戦略のひとつとして掲げ、IPO志向企業に対しては、その成長をサポートするためのソリューションを拡充しております。その一環として、スタートアップを含め、様々な企業と積極的にアライアンスを展開してまいりました。

本連携により、当社とFUNDINNOはIPO志向企業の相互送客を行います。FUNDINNOが持つ「資金調達力」と、当社が持つ「開示実務・IRノウハウ」を掛け合わせ、上場を目指す成長企業のさまざまな課題を、多様化する資金調達ニーズも含めてワンストップで解決する体制を構築いたします。

■ 今後の展望

IPO準備プロセスにおいては、「成長資金の確保」と「適時適切な情報開示体制の構築」の両立が不可欠です。本連携を通じて、未上場企業がスムーズにパブリック・カンパニーへとステップアップできる環境を整備し、日本国内のIPO活性化およびスタートアップ・エコシステムの発展に貢献してまいります。

【株式会社FUNDINNOについて】

本 社：東京都港区芝五丁目29番11号
代 表 者：代表取締役 柴原 祐喜／大浦 学
資本金及び資本準備金の合計額：99億8847万円 ※2025年10月31日現在
設 立：2015年11月26日
第一種金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2957号
加 入 協 会：日本証券業協会
証 券 コード：462A（東証グロース）
URL <https://corp.fundinno.com>

【株式会社プロネクサスについて】

本 社：東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング5階
代 表 者：代表取締役社長 上野 剛史
資 本 金：3,058百万円
設 立：1947年 5 月 1 日
主な事業内容：情報開示・IRをはじめとしたコーポレートコミュニケーション支援
証 券 コード：7893（東証プライム）
URL <https://www.pronexus.co.jp/>

以 上